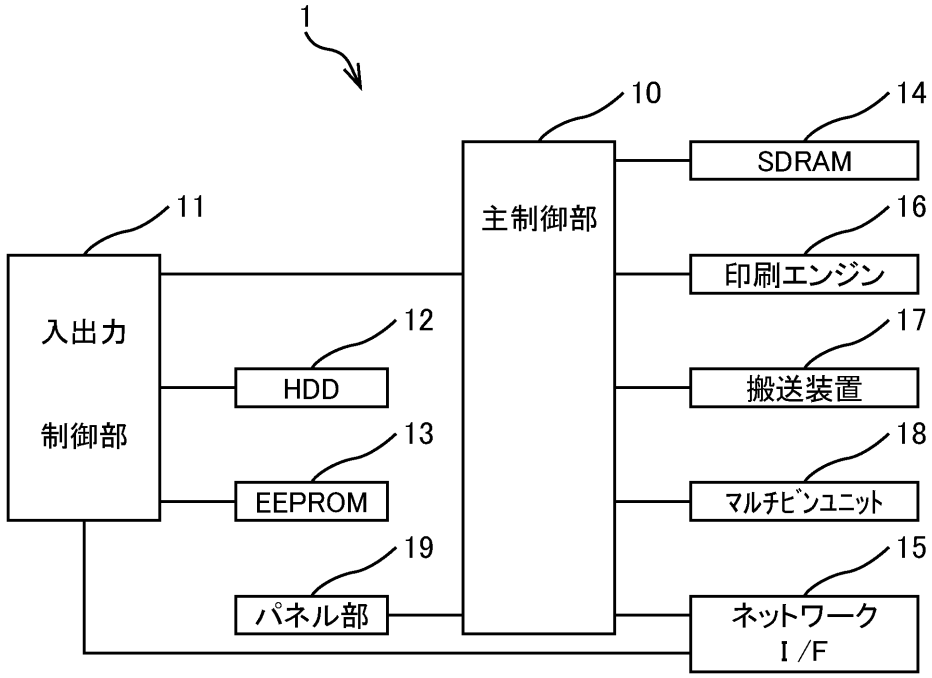
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【公開番号】特開2001-138605(P2001-138605A)
【公開日】平成13年5月22日(2001.5.22)
【出願番号】特願平11-321728
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　29/38
　Ｇ０６Ｆ　 3/12
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　29/38　　Ｚ
　Ｇ０６Ｆ　 3/12　　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成15年8月8日(2003.8.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印刷データを送信可能なコンピュータに接続され、該コンピュータからの前記印刷データを受信するインタフェース部と、
前記印刷データを媒体に印刷する印刷部と、
該印刷部によって印刷された媒体を排出する排出部，及び，この排出部へ所定量以上の媒体が排出された場合に該排出部がフルである旨を検出するセンサを有する排出ユニットと、
前記排出ユニットのセンサがフルである旨を検出していない場合、前記インタフェース部から取得した前記印刷データを前記印刷部により媒体に印刷させて、印刷済みの媒体を前記排出ユニットによりその排出部へ出力させ、前記排出ユニットのセンサがフルである旨を検出している場合、前記インタフェース部から取得した前記印刷データを印刷させずに待機させておくとともに、前記排出ユニットのセンサによるフルである旨の検出が解除されると待機させておいた印刷データを前記印刷部により印刷させて、印刷済みの媒体を前記排出ユニットによりその排出部へ出力させる制御部と
を備えたことを特徴とするプリンタ。
【請求項２】
前記排出ユニットは、複数の前記排出部，及び，これら各排出部毎に夫々設けられた複数の前記センサを、有し、
前記インタフェース部は、前記排出ユニットの各排出部のうちの出力先として指定する排出部を示す出力先情報を含んだ印刷データを受信し、
前記制御部は、印刷済みの媒体を、前記排出ユニットにより、前記印刷データの出力先情報が示す排出部へ出力させる
ことを特徴とする請求項１記載のプリンタ。
【請求項３】
前記排出ユニットは、各排出部に関連付けられた警告灯を有し、
前記制御部は、待機中の印刷データがある場合、この印刷データの出力先情報が示す排出部に関連付けられた警告灯を点灯させておく
ことを特徴とする請求項２記載のプリンタ。

【請求項４】
前記排出ユニットのいずれかのセンサがフルである旨を検出している状態において、前記インタフェース部が当該センサに対応した排出部を示す出力先情報を含んだ印刷データを受信した場合に前記制御部がこの印刷データを待機させておくか、又は、プリンタをエラー状態としてその稼動を停止させるかを指定する設定情報を、各排出部毎に関連付けて格納する設定情報格納部を、
さらに備えたことを特徴とする請求項２又は３記載のプリンタ。
【請求項５】
前記制御部は、印刷データを待機させている状態においても、前記インタフェース部がフルである旨を検出していないセンサに対応した排出部を示す出力情報を含んだ新たな印刷データを受信した場合には、この新たな印刷データを印刷させる
ことを特徴とする請求項２～４のいずれかに記載のプリンタ。
【請求項６】
前記制御部は、前記排出ユニットの複数のセンサがフルである旨を検出している状態において、前記インタフェース部が当該フルである旨を検出している各出力先に夫々対応する複数の前記印刷データを受信した場合には、これら各印刷データを夫々待機させる
ことを特徴とする請求項２～５のいずれかに記載のプリンタ。
【請求項７】
前記制御部は、印刷データを前記印刷部により前記媒体に印刷させた後に、待機中の印刷データが存在するかどうか判別し、待機中の印刷データが存在する場合には、その印刷データの出力先情報が示す排出部に対応したセンサによるフルである旨の検出が解除されたことを条件に、その印刷データを前記印刷部により前記媒体に印刷させる
ことを特徴とする請求項５記載のプリンタ。
【請求項８】
前記制御部は、前記排出ユニットのセンサがフルである旨を検出している状態において、複数の印刷データを受信したとき、これら複数の印刷データを順番に待機させる
ことを特徴とする請求項１記載のプリンタ。
【請求項９】
待機中の印刷データを格納する記憶部を、さらに備え、
前記制御部は、前記排出ユニットのセンサがフルである旨を検出している場合、前記インタフェース部から取得した前記印刷データを前記記憶部に格納させることにより、待機させておく
ことを特徴とする請求項１～８のいずれかに記載のプリンタ。
【請求項１０】
前記制御部は、前記排出ユニットのセンサがフルである旨を検出している場合、前記インタフェース部から取得した前記印刷データを印刷イメージに変換して待機させておく
ことを特徴とする請求項１～９のいずれかに記載のプリンタ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図２】


1
10
14
SDRAM
主制御部
11
16
印刷エンジン
入出力
制御部
12
17
HDD
搬送装置
13
18
EEPROM
マルチビンユニット
19
15
パネル部
ネットワーク
I/F